令和4年度

よくわかる公共事業

# 芹田地区 がけ崩れ対策事業

政策1　災害レジリエンスNo.1の実現

施策３：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

## 事業概要

■所在地：富岡市下黒岩
■地区名：芹田地区
■事業内容： 法枠工、擁壁工
■全体事業費：約１億円
■事業期間：平成２９年度～令和４年度（６年間）
■保全対象：人家　７戸（うち特別警戒区域内５戸）

法枠（のりわく）とは、
　格子状のコンクリートなどの枠を設けて、斜面の風化、浸食、崩落などを防止するものです。

## 事業位置

## どのような目的を達成するための事業か

・土砂災害リスクを軽減するため

**法枠をつくります**

**地元の声**

・豪雨時には山から水がでるところであり、昔崩れたことがあるため、安全になるように対策してもらいたい。（地権者）

| 成果を示す項目 | 実施前 | 実施後（目標） |
|---|---|---|
| 保全される人家 | ０戸 | ７戸 |

### 実施前

◆斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがあります。

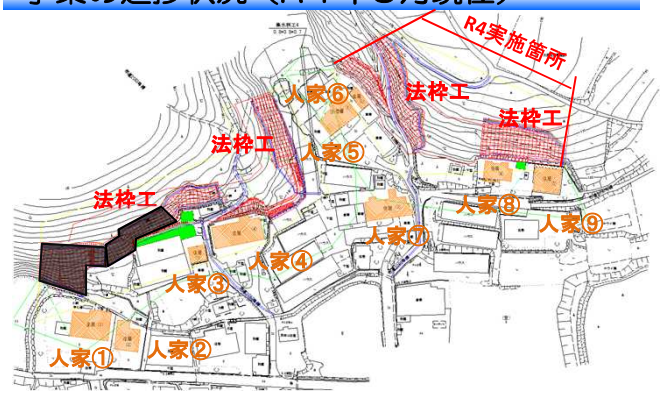
事業前の状況

### 実施後

◆法枠の整備により、斜面の風化を防ぎ、がけ崩れによる被害のリスクを軽減します。

完成区間

## 事業の進捗状況（R4年３月現在）




### 今、何をしているか

令和3年度は、用地買収と本工事を実施しました。
令和４年度は、未対策区間の本工事に着手します。

### 事業のすすみ具合

事業開始 ●――――――●・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・● 事業完了